



絵札を取り合い白熱戦 上毛かるた大会

町子ども会上毛かるた大会(子ども会育成会連絡協議会・教育委員会主催)が1月18日、ら・ら・かんらで開かれました。選手たちは、練習の成果を発揮して絵札を取り合いました。

同月25日にら・ら・かんらで行われた郡大会でも熱戦が繰り広げられ、優勝した団体・個人は2月15日に行われた県大会で活躍しました。町、郡、県大会の結果は下記のとおりです。(敬称略)



町大会に参加した皆さん

県大会第3位

町大会

団体・高学年	優勝	若草・かぶら子ども会(新屋)
	準優勝	善慶寺・国峰・城町子ども会(小幡)
	第3位	すぎのこ・なかよし・にこにこ子ども会(福島)
団体・低学年	優勝	若草・ポプラ子ども会(新屋)
	準優勝	ポプラ子ども会(新屋)
	第3位	善慶寺・国峰・城南・轟・秋畑子ども会(小幡・秋畑)

個人・高学年	優勝	宮寺心海(かぶら子ども会)
	準優勝	三木涼葉(なかよし子ども会)
	第3位	長岡 柊(ポプラ子ども会)
個人・低学年	優勝	久保田航生(若草子ども会)
	準優勝	山崎陽葵(善慶寺・国峰子ども会)
	第3位	高橋涼穂(あすなろ子ども会)

郡大会

団体・高学年	優勝	若草・かぶら子ども会(新屋)
	第3位	すぎのこ・なかよし・にこにこ子ども会(福島)
団体・低学年	優勝	若草・ポプラ子ども会(新屋)
	準優勝	ポプラ子ども会(新屋)
	第3位	善慶寺・国峰・城南・轟・秋畑子ども会(小幡・秋畑)

個人・高学年	優勝	三木涼葉(なかよし子ども会)
	準優勝	宮寺心海(かぶら子ども会)
	第3位	長岡 柊(ポプラ子ども会)
個人・低学年	優勝	久保田航生(若草子ども会)
	準優勝	高橋涼穂(あすなろ子ども会)
	第3位	山崎陽葵(善慶寺・国峰子ども会)

県大会

団体・中学生	第3位	若草子ども会(新屋)
--------	-----	------------

団体・低学年	第6位	若草・ポプラ子ども会(新屋)
--------	-----	----------------

手話で伝え合う学び 小幡小学校

総合的な学習の一環として、手話の授業が1月28日、小幡小学校4年松組で行われました。

聴覚障害者講師の田島さんと手話通訳士講師の久川さんが来校し、児童が事前に考えた質問に答えたほか、デフリンピックの紹介や指文字・手話の実演などを行いました。

児童たちは講師と手話で自己紹介を交わした後、練習してきた「ビリーブ」を披露。講師の指導を受けながら、表現の工夫や伝える力の大切さを学びました。



田島さん(右)の指導を受けながら手話を学ぶ児童

交通安全推進に尽力 時澤さん

群馬県交通安全大会が1月27日、伊勢崎市境総合文化センターで開かれ、交通指導員として5年以上にわたり継続して活動している時澤盛章さん(造石)に、群馬県知事から感謝状が贈られました。

また、町交通対策協議会は、3年以上にわたり交通死亡事故ゼロを維持したことが評価され、令和7年度交通死亡事故抑制顕彰を受けました。

町では現在、10人の交通指導員(勅使河原 清隊長)が、災害発生時や各種イベントなどの際に交通秩序の保持と事故防止のための指導を行っており、交通安全運動期間などには街頭に立って町の皆さんの安全を守るために活躍しています。



交通安全推進の成果を喜ぶ
(左から)勅使河原隊長、森平町長、時澤さん

公益のために寄付し紺綬褒章を受章 茂原さん

令和6年12月に、町へ寄付をいただいた故・茂原荘一前町長が、その後令和7年6月にご逝去されたことから、奥様の茂原美代子さん(小幡)へ紺綬褒章の遺族追賞の授与が決定されました。

紺綬褒章は、公益のために私財を寄付された個人や法人・団体に授与される国の褒章制度で、その功績が顕著と認められた場合、国から授与されるものです。

2月17日、森平町長が自宅を訪問し、褒状の伝達を行いました。



福は内 大節分祭

善慶寺の福厳寺(松浦彰一住職)で春の恒例行事、大節分祭が2月3日に開かれました。1年の家内安全と無病息災を祈り、福豆やミカン、菓子などが投げられると、参拝者たちは福をつかもうと夢中で手を伸ばしました。

また、地元の皆さんが熱々のけんちん汁や甘酒を振る舞い、参拝者をもてなしました。



だいほんにやきょう てんほん
大般若経を転翻し(翻しながらめくる)無病息災と家内安全を祈る

憧れの高校球児と学ぶ 野球教室

前橋育英高等学校硬式野球部(前橋市)の清水コーチ、選手4名を講師に迎えた野球教室が1月25日、甘楽野球場で開催されました。



力強いピッチングを披露する
井澤慶心選手(天引)



甘楽グレイフォース(伊藤央樹監督)、甘楽中学校野球部などの小・中学生あわせて約50名が参加し走塁練習やポジション別の実技指導など、憧れの高校球児から直接教えてもらう貴重な機会となり、講師として参加した甘楽中野球部出身の井澤選手も後輩たちへ熱心にアドバイスを送っていました。

真剣な表情で練習に取り組みながらも、時折笑顔も見られ、野球の楽しさや挑戦する気持ちをあらためて感じられる充実した一日となりました。

多文化共生の地域づくり 国際交流振興協会

町国際交流振興協会(新井嘉之理事長)は2月7日、町役場で日本の交通ルールと自転車の正しい乗り方を学んでもらうことを目的に外国人を対象として「自転車交通安全教室」を行いました。

町内の事業所で働く技能実習生の皆さん12人が参加し、富岡警察署の中澤正樹交通課長を講師に、ヘルメットの着用や飲酒運転の禁止などの説明を受けました。実習では停止線で止まった後、曲がり角から歩行者が出てこないかを確認して進むなど、安全確認の大切さを学びました。



一時停止で安全確認を行う参加者

小出さんの100歳を慶祝

小出ケンさん(大正15年2月12日生まれ・秋畑)が100歳の誕生日を迎えられ、2月12日に森平町長が町内の介護施設を訪問し、慶祝状と祝金を手渡しました。

小出さんは秋畑の生まれで、結婚後はご主人とともに養蚕や農業に励みながら、3人のお子さんを育ててきました。

長寿の秘訣は「好き嫌いなく何でも食べること」と「体を動かすこと」。当日は、施設職員により飾り付けされたフロアでご家族に囲まれ、ほかの利用者の皆さんから歌を贈られるなど、にぎやかな時間を過ごされました。

